

令和5年度 小・中学校リーディング・ティーチャー養成研修 実施要項

- 1 目的 これからの学校経営を組織的に支えていく人材として必要な資質、能力や指導力の向上を図る。
- 2 対象 小・中学校、義務教育学校の教職経験5年以上の教諭・養護教諭・栄養教諭及び首席・指導教諭・指導養護教諭・指導栄養教諭

募集人数 50名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	オンデマンド開催 4月27日(木) ～ 5月17日(水) 提出締切:5月24日(水)	大阪府の教育課題 これからのリーダーに期待すること 目標設定 〔講義・演習〕	大阪府教育センター 指導主事等
	リアルタイム開催 6月2日(金) 14:00～17:00 提出締切:6月9日(金)	選択① 校内研究の意義と担当者の役割 研究授業や討議会の充実に向けて 〔講義・演習・交流〕	大阪府教育センター 指導主事等
2 (選択)	6月9日(金) 14:00～17:00	選択② カリキュラム・マネジメントの意義とその充実に向けて 〔講義・演習〕	大阪府教育センター 指導主事等
	オンデマンド開催 6月16日(金) ～ 6月29日(木) 提出締切:7月6日(木)	大阪府における人権教育の現状と課題 「ともに学び、ともに育つ」教育の推進 大阪府の教育コミュニティづくり 〔講義・演習〕	大阪府教育庁 指導主事等
3	オンデマンド開催 7月14日(金) ～ 7月27日(木) 提出締切:8月3日(木)	教職員の服務規律とハラスメントの防止 学校における生徒指導事例研究 〔講義・演習〕	大阪府教育庁 指導主事等
	8月2日(水) 14:00～17:00	リーダーシップとコミュニケーションスキル 取組みの中間報告会 〔講義・演習・研究協議〕	大阪府教育センター 指導主事等
4	1月22日(月) 14:00～17:00	取組みの成果報告会 組織の活性化に向けた学校組織マネジメント 〔講義・研究協議〕	大阪府教育センター 指導主事等

- 4 会場 第1回、第2回選択①、第3回、第4回 所属校等

第2回選択②、第5回、第6回

大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m

JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m

近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
 - (4) 事前に準備しておく事項があるので研修対応ポータルサイトを必ず確認すること。
 - (5) Web 開催（オンデマンド開催、リアルタイム開催）の場合、研修対応ポータルサイト内の各研修の個別ページに掲載する実施マニュアルを参照すること。
- 6 担当室 学校経営研究室

個別募集

令和5年度 小・中学校リーディング・ティーチャー養成研修
シラバス

1479

1 目的

これからの学校経営を組織的に支えていく人材として必要な資質、能力や指導力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

	スクールリーダースタンダード					
	1	2	3	4	5	6
第4期（校長）						
第3期（教頭）						
第2期（首席・指導教諭）	○	○	○	○	○	
第1期（リーダー養成期）	○	○	○	○	○	

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	大阪府の教育課題	大阪府の教育課題について理解を深め、教職員のリーダーとして求められる識見、企画力及び実践力を高める。	大阪府の教育課題について講義を行う。	
	これからのリーダーに期待すること	ミドルリーダーに期待されている役割について認識を深める。	ミドルリーダーに期待される役割について講義を行う。	
	目標設定	学校組織の活性化に向けた目標設定及び目標達成スケジュールの立て方について理解を深める。	学校組織の活性化に向けた目標設定及び目標達成スケジュール作成について講義、演習を行う。	準備物 自校の学校教育目標等がわかる資料
2 (選択①)	校内研究の意義と担当者の役割	校内研究の意義と担当者の役割について理解する。	講義を通して、校内研究の意義と担当者の役割及び効果的な校内研究の手法について学ぶ。	準備物 「校内研究年間計画」等、今年度の校内研究の取組みが分かる資料
	研究授業や討議会の充実に向けて	児童・生徒の資質・能力を育む授業改善の方向性について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> 講義を通して、資質・能力を育むための授業づくりのポイントを学ぶ。 演習を通して、研究授業や討議会の在り方を学ぶ。 	
2 (選択②)	カリキュラム・マネジメントの意義とその充実に向けて	カリキュラム・マネジメントの意義とその充実に向けた取組みについて理解する。	カリキュラム・マネジメントの意義と具体的な方法について、講義・演習から学ぶ。	準備物 学校の教育計画がわかるような資料

3	大阪府における人権教育の現状と課題	大阪府の人権教育の現状と課題について認識を深める。	大阪府における人権教育の現状と課題について講義を行う。	
	「ともに学び、ともに育つ」教育の推進	障がいのある子どもを含めたすべての子どもを大切に「ともに学び、ともに育つ」教育について認識を深める。	「ともに学び、ともに育つ」教育を推進していく学校づくりについて講義を行う。	
	大阪府の教育コミュニティづくり	ミドルリーダーとして自校の「教育コミュニティづくり」を推進するために、「教育コミュニティづくり」の取組を学び、認識を深める。	大阪府の「教育コミュニティづくり」の取組について講義を行う。	
4	教職員の服務規律とハラスメントの防止	学校運営に関する法規やハラスメントの防止について認識を深める。	教職員の服務規律やハラスメントの防止について認識を深めるため、具体的な事例を基に講義を行う。	
	学校における生徒指導事例研究	生徒指導に関する事例研究等を通して、課題の把握や解決に向けた方策、未然防止に向けた対応等について理解を深める。	生徒指導事例に基づき講義・演習を行う。	
5	リーダーシップとコミュニケーションスキル	業務遂行に関するリーダーシップとコミュニケーションスキルについて理解を深める。	業務遂行に関するリーダーシップ及びコミュニケーションスキルについて講義・演習を行う。	
	取組みの中間報告会	ミドルリーダーとしての自校での取組を共有することにより、取組みの成果と課題を認識し、今後の取組に生かす。	ミドルリーダーとしての自校での取組について、班別協議を行う。	事前課題 実践報告レポート「ミドルリーダーとしての取組」

6	取組みの成果報告会	ミドルリーダーとして自校で取り組んだ成果を受講者間で共有することにより、ミドルリーダーとしての今後の取組みを考える。	ミドルリーダーとして自校で取り組んだ成果の報告会及び、ミドルリーダーとしての今後の取組みを考える研究協議を行う。	事前課題 実践報告レポート「ミドルリーダーとしての取組み」(第5回で報告したものを加筆修正したもの)
	組織の活性化に向けた学校組織マネジメント	業務を遂行するための学校組織マネジメントについて理解を深める。	業務を遂行するための学校組織マネジメントについて講義を行う。	